



電源 オン/オフ ▼

- 1、Mボタンを押すと、電源オンになります。
- 2、電源オフにするには、もう一度Mボタンを押すか、60秒間何も操作をしないと自動的に電源オフになります。



温度測定方法 ▼

- 1、本製品を電源オンにします。
- 2、赤外線レンズと測定対象物の間は15～50mm離してください。
- 3、温度計マークを押して測定します。



モード切替 ▼

- 1、本製品を電源オンにします。
- 2、「-」ボタンを押すと、人肌モード/表面温度モードの切り替えができます。



華氏と摂氏の切替 ▼

- 1、本製品を電源オフにします。
- 2、「-」ボタンを5秒間長押しすると、左側に「F1」記号が表示されます。
- 3、「-」ボタンを3回押すと「F1」が「F4」に変わり、右側に温度単位が表示されます。
- 4、「+」ボタンを押して、華氏と摂氏(°C/°F)を切り替えます。
- 5、本製品の電源をオフにし保存します。

アラート機能 ▼

- 1、本製品の電源をオフにします。
- 2、「-」ボタンを5秒間長押しすると左側に「F1」記号が表示されます。
- 3、「-」ボタンを1回押すと「F1」が「F2」に変わり、アラート音が鳴る温度を37.5～39.0°Cの間で設定できます。
- 4、本製品の電源をオフにし保存します。

測定基準値調整 ▼

- 1、本製品の電源をオフにします。
- 2、「-」ボタンを5秒間長押しすると左側に「F1」記号が表示されます。
- 3、「-」ボタンを2回押すと「F1」が「F3」に変わり、測定基準値を-2°C～+2°Cの間で設定できます。
- 4、本製品の電源をオフにし保存します。

※測定する際の、距離によって生じる測定値の誤差を調整できます。
状況に合わせて設定してください。



温度履歴チェック ▼

- 1、温度測定したら、デバイスを電源オフにします。
- 2、「+」ボタンを押すと、履歴データが表示されます。
- 3、32回分の測定データが記録でき、それを超えると自動的に削除されます。



ビーブ音をオフ ▼

- 1、本製品の電源をオフにします。
- 2、「F1」記号が表示されるまで、「-」ボタンを5秒間長押しします。
- 3、「+」ボタンを押して、ビーブ音をオン/オフします。
(ポリウムマークが表示されている場合は、ビーブ音がオンになっています)
- 4、本製品の電源をオフにし保存します。

非接触式赤外線温度計マニュアル

- 本製品は気温 10～40°Cの場所で使用してください。
最適温度は 16～35°Cです。
- 極端な温度(-20°C以下、55°C以上)、過湿(90%RH以上)の環境で使用しないでください。
- 温度測定の正確さに影響を与えるため、赤外線レンズに傷をつけないでください。
- 非接触式赤外線温度計は、室温に関係なく温度を測定するように設計されています。
- 使用環境により、温度差が生じる場合があります。
- 本製品は表面温度を測定する製品です。
医療用の体温計ではありません。



ご注意：

単4電池2本(別売)を使用してください。
正確に使用する為、マニュアルを読んでから使用してください。

警告：

- 長期間ご使用にならない場合は、電池を取り外してください。
- 電池を充電したり、火にさらしたりしないでください。
- 本製品は、直射日光を避けて保管してください。
- 本製品を、水などの液体に浸さないでください。

赤外線レンズをクリーニングする際は、少量のアルコールを含んだ綿棒を使用してください。

測定結果の不正確さを防ぐために、ほごりが赤外線レンズに被らないよう、常に清潔してください。